

七夕飾りで鮮やかな富山空港に、スーツケースを抱えて集合したのは、まだ朝も早い頃でした。多くの保護者の皆様、校長先生始め、諸先生方にお集まり頂き、盛大な出発式となりました。校長先生から、英語で自己発信をすることの大切さ、自ら質問することの難しさについてお話を伺いました。「失敗を恐れることが、一番の失敗である」という言葉は、まさにこの研修を言い当てているように感じます。生徒の皆さんには、失敗を恐れず、思い切って挑戦してもらいたいと思います。

出発式の後、富山空港から羽田空港に向かい、向かうは経由地であるミネアポリスです。パスポートを手にチェックインを済ませ、荷物を預けます。セキュリティチェックも問題なく進みました。非常に順調です。緊張した面持ちはあまりなく、皆笑顔です。機内では体調不良になる生徒さんもおらず、映画を見たりゲームをしたり、中には課題に没頭したり…。十時間強のフライトをそれぞれ過ごしました。ミネアポリスからボストンに向かう乗継までに時間の余裕があったので、約2時間のフリータイムが取れました。生徒の中には早速カフェに行き、ドリンクをオーダーした人もいました。しかし、待てど暮らせど、注文したドリンクが出て来ません。もうあきらめて帰ろうかと思った際に、奥井先生から「スタッフに聞きなさい！」と喝が入りました。ここまでトラブルが無かっただけに、このような出来事は想定外だったかもしれません。何とかスタッフに確認を取り、無事にドリンクを手に入れることが出来ました。ミネアポリスへからは、定刻の出発、目的地であるボストンへは30分程早くに到着。忘れ物や大きなトラブルもなく、非常に幸先の良いスタートとなりました。

空港を出てから、いよいよ研修のメインキャンパスであるボストン大学の学生寮に移動しました。出迎えてくれた語学学校のスタッフからは、ウェルカムドリンクと共に、シリアルやチップスの差し入れを頂きました。部屋の鍵や緊急時の連絡先が書いてあるブレスレットを渡され、短いオリエンテーションを済ませ、各自の部屋に向かいました。明日はレッスンの初日です。プレイスメントテストが実施され、自分が所属するクラスが決まります。疲労がたまっているとは思いますが、全力でがんばって欲しいと思います。以上、本日のご報告とさせていただきます。

校長先生から激励の言葉をいただきました



先生方とともに



一人ひとりカウンターで手続きをします



羽田空港出発！



ボストン到着！みんな笑顔です！



寮でのオリエンテーション

